

### デイセンターあすなる 製パン班慰労会

2月20日に慰労会を行い、毎年恒例のボーリングと会食を楽しみました。例年、大会形式でスコアの高い順に順位を付けていましたが、今年

はステップアップ賞を取り入れ、昨年のスコアより良い成績を上げた人を順位付けしました。誰が一位になるか予想できなかったのですが、みんなにチャンスがありました。スコア表で昨年の成績が分かるようにして、参考にしながら

楽しんでいました。応援したり、励ましたり、笑いあったり、とても良い表情をしていました。ストライクやスペアを取ると、周りも駆け寄ってハイタッチしていました。

ボーリングが苦手な人も、周りからの応援を受けて、スペアを取ることができました。一度スペアを取ったことで勢いに乗り、昨年の成績を大幅に超えて一位を取る人もいました。消極的だった人も、今年楽しんでいたので、全員がリフレッシュできたと思います。



ボーリングで仲間とハイタッチ

昼食は、焼き肉で和牛ロース定食を食べました。お肉が厚切りで柔らかくておいしく、体を動かした後のなごい味もよかったです。帰りの車で



昼食の焼肉を楽しむ製パン班

は、ボーリングの話で盛り上がり、笑い声も響いていました。あすなるに戻り、表彰式を行いました。昨年と違うメンバーが上位を占めていて、とても嬉しそうに景品を受け取っていました。

きるので、コミュニケーションを取る時間を作る意味でも行事は大切だと感じています。お互いを知ること、相手を思いやり、気遣うことにつながっていくと思いますので、今後も楽しめる行事を考えていきたいです。

(T・N)

### 家族の会運営懇談会

3月10日、洞爺サンパレスリゾート&スパで家族の会運営懇談会を行いました。

施設運営状況報告会では、行事(余暇)などの支援の取り組みについて、工藤所長より報告がありました。日中活動(作業)を通して働く場の提供を行っています。作業だけではなく年に数回、みんなが楽しめる行事を実施しているとの説明があり、平成29年度に実施した模様を話しました。

次に、施設・地域における生活の様子について、私から施設での日常生活や行事の様子、地域生活している人の

生活の様子を報告しました。最後に、サービス等利用計画とモニタリングについて、友愛の里相談支援センター主任、野村相談支援専門員より報告がありました。サービス等利用計画の必要性を中心に報告がありました。

引き続き、個別懇談会を実施し、24人の保護者が参加しました。生活や作業の様子を聞き、普段聞けないことも話し合えてとてもよかったです。保護者の願いを知ることができ、有意義な時間となりました。(清水友愛の里施設長 木村芳秀)



懇親を深める参加者たち